

平成29年度 実践的放射線治療人材育成セミナー Python講習会・初級編（物理士・技師向け）

主催：一般社団法人 広島県医師会、広島がん高精度放射線治療・センター（以下HIPRAC）、
広島大学〔世界最高水準の放射線治療チームの育成と地域及びアジア近隣諸国への展開〕

最新の放射線治療では、治療計画作成やIGRT（画像誘導放射線治療）など、画像データを取り扱うことが多くなっています。今回のセミナーを受講することで、画像データを取り扱うソフトウェアの作成方法を一から学ぶことができます。皆様奮ってご参加ください。

1.日 時

7月22日（土） 10時00分 ～ 17時00分

Python(パイソン)は、汎用のプログラミング言語で、コードがシンプルで扱いやすく設計されており、DICOM形式の画像データの取扱も比較的簡単にできます。

2.ところ

広島市東区二葉の里3丁目2-3
広島県医師会 3階 302会議室 ※詳細は裏面をご参照ください。

3.対 象

広島県内・外の放射線治療に携わる医学物理士、診療放射線技師

4.定 員

40名程度 ※裏面の申込書を確認のうえ、期限までにFAX送信ください。
※定員になり次第、受付を終了しますので、予めご了承ください。

5.参加費

無 料

6.プログラム

本講習会は、プログラム言語Pythonを使い、リニアックの各種IGRT装置から出力されるDICOMファイル等の読み込み・解析・結果表示をするプログラムを独自に作成する実践型の講習会です。



時間	形態	タイトル	講師
10:00	講義	本講習会の目的と品質管理をインハウスで開発する重要性	HIPRAC 小澤医学物理士長
10:30		Pythonについて	広島大学、HIPRACスタッフ
10:45	実習	Python基本パッケージインストール実習	
12:00		昼食	
13:00	実習	Python各種ライブラリインストールと動作確認	広島大学、HIPRACスタッフ
14:00		DICOM RTの表示プログラム作成	
16:30		フリーディスカッション	
17:00		閉会の挨拶、修了証授与、記念撮影	

7.注意事項

- 各自、Wi-Fiが利用できるPCをご持参ください。
※対応可能なPCがどうか予めご確認ください。
※Wi-Fi環境及びテーブルタップはこちらで準備します。
※講習時、Anaconda4.4.0（～4GB）をインストールします。ご了承ください。

- 昼食は各自で用意してください。

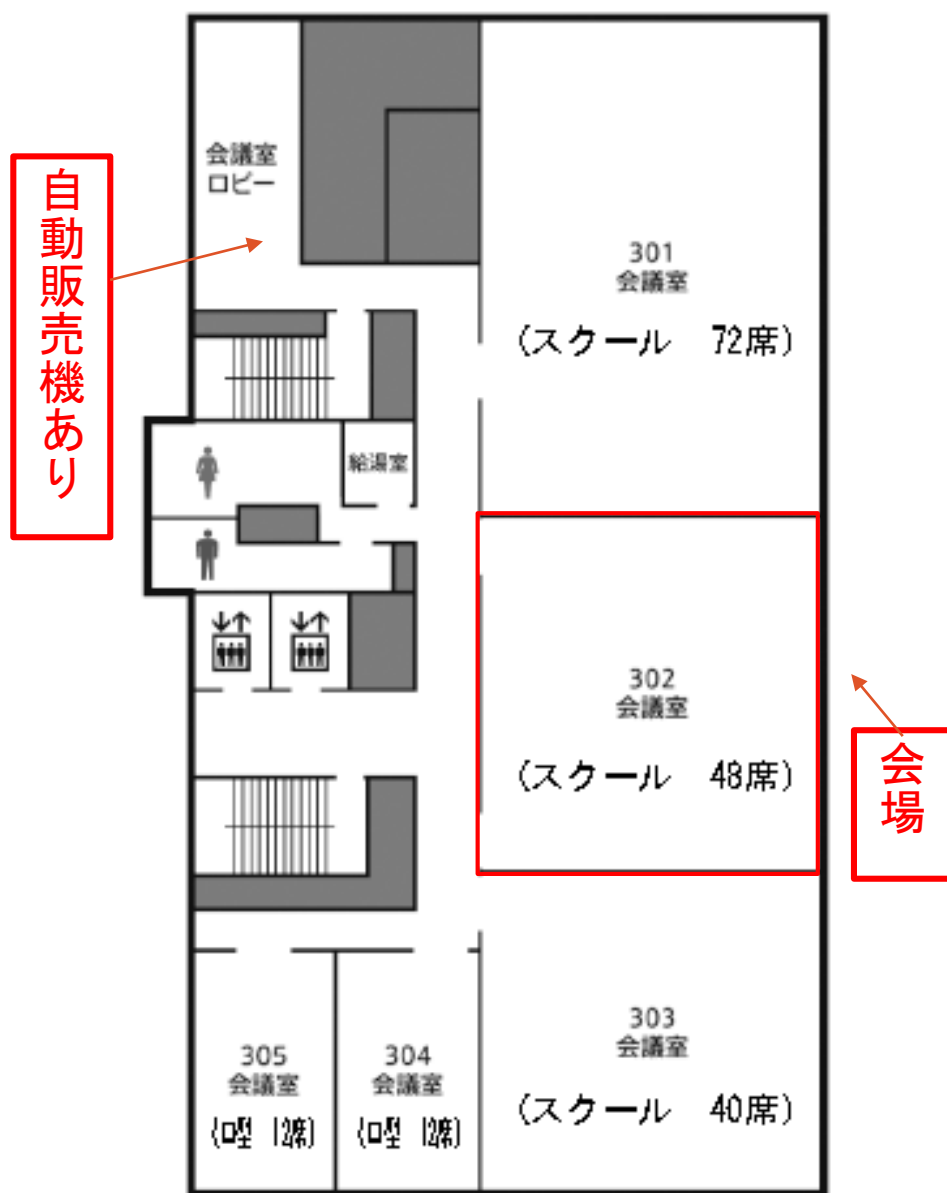
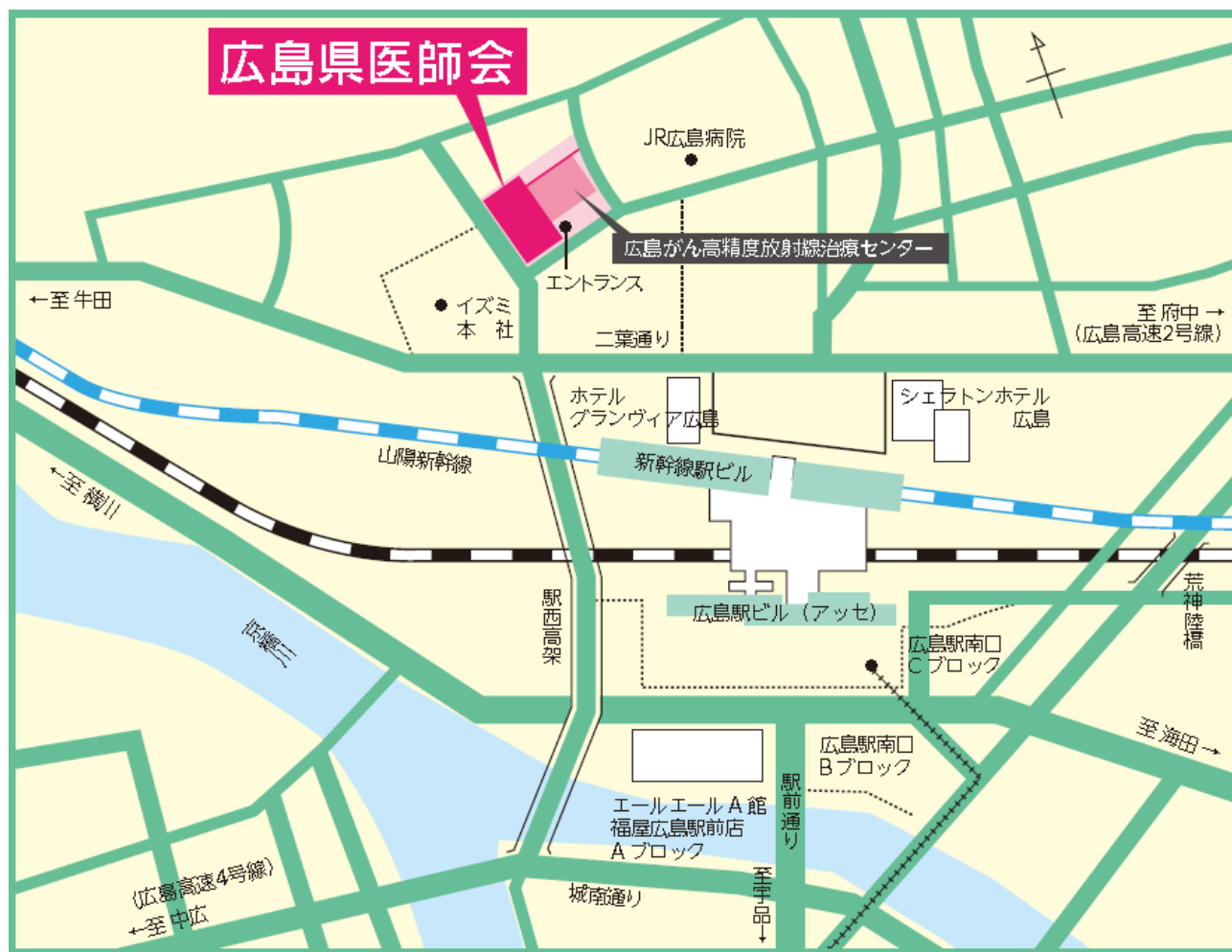
 python™
を一緒に勉強
しましょう



《会場のご案内》 …JR広島駅新幹線口から徒歩5分

広島県医師会 3階 302会議室
 (〒732-0057) 広島市東区二葉の里3丁目2-3
 ※公共交通機関をご利用ください。

● 県医師会フロア図 (3階)



《参加申込書》

放射線治療実務講習会 [平成29年7月22日 (土) 開催]
F A X 082-263-1331
広島がん高精度放射線治療センター 行き

医療機関名		TEL	
所在地		FAX	
受講者氏名		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	
		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	
		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	
		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	
		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	
		(医学物理士・診療放射線技師・その他)	

※申込締切日：平成29年7月14日 (金)

※医学物理士・診療放射線技師の両資格をお持ちの方はどちらにも○をお願いします。

※本件に関する問い合わせは、HIPRAC事務 (082-263-1330) までお願いします。

平成 29 年度 実践的放射線治療人材育成セミナー Python 講習会・初級編（物理士・技師向）

平成 29 年 6 月 26 日（月）

1. 目 的

広島県内の医学物理士・診療放射線技師が、放射線治療の精度管理に関する最先端の実践的手法について学び、自施設での業務に役立てる。

2. 内 容

独自に放射線治療品質管理プログラムを作成するための講習会を行う。

プログラム言語 Python を用い、放射線治療計画装置から出力される治療計画の DICOM データや治療装置から出力される各種 DICOM 画像データについて、データ読み込み・解析・結果表示を行うプログラムを独自に作成する。

3. 効 果

最新の放射線治療では、治療計画作成や IGRT（画像誘導放射線治療）など、画像データを取り扱うことが多くなっている。

画像データは、市販のソフトウェアにより処理、解析、あるいは加工されて現場で活用されているが、ソフトウェア内での処理過程やデータの構造はブラックボックス化されており、大多数の医療関係者は、それらを理解しないまま日々の作業を行うことが多い。

今回のセミナーを受講することにより、これらプログラムの中身やデータから得られる情報を積極的に理解することが可能となり、結果的に安全意識の更なる向上につながるだけでなく、自施設の状況に応じた自作ソフトの作成およびカスタマイズが可能となることから、業務能率の向上も期待できる。

4. 開催内容

(1) 開催日：平成 29 年 7 月 22 日（土）

※第 1 回に実施した受講者アンケート結果を踏まえて、
平成 29 年 11 月～12 月頃に第 2 回を実施予定。

(2) 場 所：広島県医師会 3 階 302 会議室

(3) 定 員：40 名程度

(4) 対 象：広島県内・外の放射線治療に携わる医学物理士、診療放射線技師

(5) 参加費：無料

(6) 主 催：広島県医師会、HIPRAC

広島大学「世界最高水準の放射線治療チームの育成と地域及びアジア近隣諸国への展開」